

健康のひろば

2009.

8

月号

ホームページ <http://www.kakegawa.-hsp.jp/>

愛365日 掛川市立総合病院

市保健活動推進委員
病院について学ぶ

6月9日(火)と6月17日(水)、地域の保健活動の推進のために活動している掛川市保健委員のみなさんが当院の概要について学びました。

参加者は、院長や看護部長から病院に関する話を受けた後、グループに別れ、手術中材室、放射線室、検査室、腎センター、サロン、中央監視室など、説明を受けながら見学をしました。

みなさん、病院のことについて熱心に色々なことを質問していました。



C · O · N · T · E · N · T · S

2

循環器内科の診療縮小および外来休診について
入院医療費の計算方法が変わったのをご存じですか？

資格取得

木綿の布をありがとうございます

3

豆知識／スイカ効果
セーフティドライバーコンテスト 女性部門で優勝
人事異動
病院の概要

4

ナースキャップ

● 助産師・看護師募集！ 詳しくは、経営企画課 総務係 ☎0537-22-6211まで ●

循環器内科の診療縮小および外来休診について

掛川市立総合病院では、全国的に問題となっている医師不足に対応するため、医師確保を最優先課題としてとらえ、大学などの関係機関への派遣要請や公募などに取り組んでいます。

このような中、常勤医師3人体制で診療を行っています循環器内科について、1人の常勤医師が退職することになり、8月8日(土)以後は常勤医師2人体制となります。

これにより、心臓カテーテルによる治療が必要な急性心筋梗塞や不安定狭心症については、診療受け入れが困難となりました。ただし、急性心筋梗塞および不安定狭心症以外の循環器疾患(心不全、不整脈、肺塞栓など)については、これまでどおりの診療を今後も継続する予定です。

引き続き循環器内科医師の確保に全力を尽くしてまいります。当面下記のとおり診療縮小や一部外来診療を休診することとします。地域住民の不安解消のために、院長が先頭に立ち袋井市民病院をはじめとする近隣病院や地域医師会への協力依頼と連携強化を推進するとともに、救急車で搬送患者についても消防署救急隊と対応を検討しています。当院の状況をご理解のうえ、皆様方の掛川市立総合病院に対するご支援をお願いいたします。

1 診療縮小の内容

平成21年8月7日(金)午後5時から当分の間、急性心筋梗塞および不安定狭心症の受け入れを取り止めます。

※その他の循環器疾患については、従来どおり対応します。

2 外来診療の一部休診

平成21年8月13日(木)から当分の間、毎週木曜日の外来診療を休診します。

※なお、木曜日の外来診療休診日であっても、急性心筋梗塞及び不安定狭心症以外の病気であれば紹介状をお持ちのうえ、当院の救急外来に受診してください。

3 病院としての対応

①急性心筋梗塞及び不安定狭心症の患者さんについては、袋井市民病院をはじめ近隣病院への受け入れ要請および医師会への協力要請をしました。

②救急搬送時の対応について、消防署救急隊と協議を行っています。

診療に対する問い合わせ

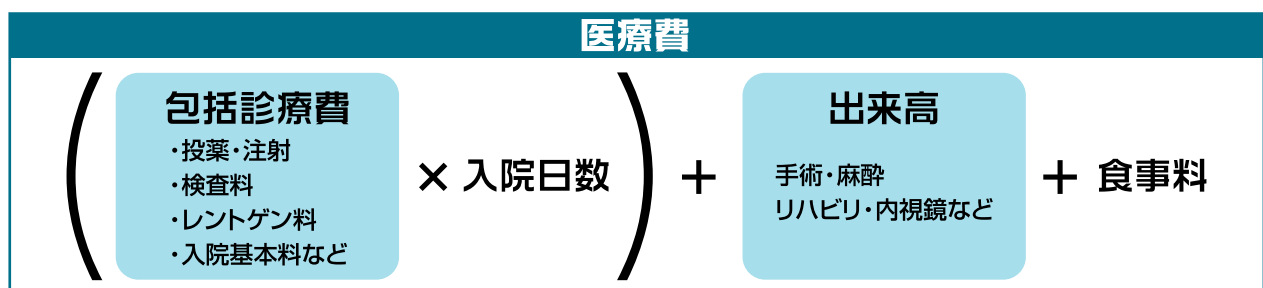
木曜日：救急外来
木曜日以外：循環器内科外来
電話：22-6211 ※ただし、土・日、祝日は除きます。



入院医療費の計算方法が変わったのをご存じですか？

平成21年4月1日以降に入院されている患者さんから、入院医療費の計算方法が一つ一つの医療行為を積み上げて計算する出来高払いから、DPC「診断群分類別包括評価支払制度」により計算する方式に変更されました。DPCは、会計方式の変更だけでなく、医療の質の向上や透明化を図るために国が推進している制度で、当院もこの趣旨に添いDPCを実施いたしました。

DPCによる計算方法



※交通事故や分娩など例外があります。※詳細は、掛川市立総合病院ホームページを参照してください。

細胞検査士の資格を取得



当院、松下奈津
紀検査技師が細胞
検査士の資格を取
得しました。細胞

検査士とは、細胞病理検査を専門業
務とする、病理検査室の臨床検査技
師または衛生検査技師のことです。

細胞病理検査は、ガンの早期発見
や早期診断を目的に、人体の細胞の一
部を採取し形態学的基準に基づき、
ガン細胞だけでなくガン細胞と紛ら
わしい異型細胞や、前癌病変に相当
する異型成細胞の存在を、顕微鏡で
観察して発見することが主な検査実
務です。

睡眠指導士の資格を取得



当院、赤堀真富
果検査技師が睡
眠指導士の資格を
取得しました。睡

眠指導士とは、十分な睡眠が取れず
うまく働けない人、日中に強い眠気
を感じる人、睡眠問題を抱える人な
どを対象に、非薬物的認知行動療法
で睡眠を改善できる知識を有し、講
習会、睡眠相談、睡眠指導等に寄与
できる滋賀医科大学睡眠額講座認
定の資格です。

木綿の布巾 あSpaJinhuisまで。

城西地区社会福祉協議会の皆さま
まからたくさんの木綿の布を寄付し
ていただきました。看護部では早速、
患者さまの排泄時の清拭の際に使用
させていただきます。ご厚情ありがと
うございます。当院では木綿の布の寄
付を常時、受けつけております。寄付
できる木綿の布がある場合は、当院
看護部(☎22・6211)まで御連絡
ください(カットした木綿の布を御持
参いただければ幸いです)。

豆知識

夏と言えばスイカが
思い浮かびますが、
意外な効果があります。

スイカには利尿作用があり、老廃
物の排出やむくみを取ることができ
ます。その他にも、スイカに含まれる
赤い色素のリコピンという成分によ
り、老化の原因となる活性酸素を抑
えたり、メラニンの生成を促す物質の
発生を抑制してくれます。また、種は
動脈硬化の予防に効果があります。
スイカが余っている方は、熟したス
イカの果肉を細く切つて鍋に入れ、と
ろ火で煮てから、こしてカスを取り、さ
らに煮詰めると水飴状のスイカ糖が
できあがります。保存をして、むくみ
のあるときに飲めば、利尿作用によ
りむくみを取ってくれます。

セーフトライバル コンテスト 女性の部で優勝



7月3日に掛川地区

安全運転管理協会主催のセーフティド
ライバルコンテストが開催されました。
掛川市役所(病院)の代表として経営
企画課の細田主事が参加し、女性の
部で優勝を果しました。コンテストで
は、学科と技能で交通ルールの知識や
運転技術が競われました。10月3日
に男性の部1位、2位、女性の部1位
が掛川地区選抜チームとして、同コン
テスト県大会に出場します。

現在、上位入賞をめざし選抜者で
集まり練習をしています。みなさんも
安全運転のために今一度勉強しなお
してみたいかがでしょうか。

編集後記

最近、週に一度、病院敷地内の清掃ボラン
ティアを始めました。敷地内の草木の管理
や清掃は、委託業者さんに行っていたいで
いますが、経費削減、職員が病院に愛着を持
つて欲しい、みなさんが病院へ気持ちよく来
院していただきたい、と始めてみました。始
めたばかりで、参加していただいている方は
少ないのですが、自分たちの手で綺麗する
と、気持ちがいいものです。今後もボランテ
ィアを続け、少しずつですが綺麗にしてい
きたいです。

おながいします

採用職員

- ◆常勤看護師(7/1付)
園田道子 手術中材室
- ◆非常勤事務員(7/1付)
高瀬未来 経営企画課

ありがとうございます

退職職員

- ◆常勤看護師(6/30付)
石崎美保 病棟4階東
- ◆常勤看護師(6/30付)
福本真理子 病棟4階西
- ◆非常勤事務員(6/30付)
土屋真麗 経営企画課

病院の概況 6月

| 区分 | 人数(名) | 前月対比(名) | |
|---------|---------|---------|-------|
| 患者数 | 外来 | 19,143 | 1,816 |
| | 延べ | 870 | -93 |
| | 入院 | 10,322 | -442 |
| | 延べ | 344 | -3 |
| 赤ちゃん誕生 | 男の子 | 17 | 1 |
| | 女の子 | 15 | 0 |
| | 計 | 32 | 1 |
| 人間ドック受診 | 1泊2日コース | 9 | 2 |
| | 日帰りコース | 735 | 155 |
| | 延べ | 33 | 1 |
| | 1日平均 | 5 | 1 |
| | 脳ドック | 749 | 158 |

看護部だより

ナースキヤップ

No.27

新人一泊研修

5階東病棟

鈴木綾乃

新人一泊研修が奥浜名湖荘という、浜名湖が見える山の上の景色のよい所で行われました。

研修目標は「自分の考えを言葉にして伝えることが出来る」でした。

プログラムは導入の人数合わせから始まり、ロールプレイング、グループワーク、オリエンテーリング、講義など、楽しみながら研修をしました。この研修で学んだことは沢山ありますが、その中でもチームで看護をしていく事がとても大事だという事を学びました。自分一人だけでは出来ない事も、先輩看護師や同期の看護師で支え合っていく事でより



グループワークで私の看護を熱く語っています。



奥浜名湖荘での集合写真

良い看護に繋がると感じました。仕事での悩みや辛かった事、嬉しかった事を話し、みんなも同じような体験をして頑張っている事が分かり、また仕事を頑張っていこうという気持ちに切り替える事が出来ました。これから仕事で壁にぶつかっても、研修で気付いた「回りに自分を支えてくれる人がいる」という事を思い出し、頑張っていくきます。

新人BLS研修

2階東病棟

森田しおり

BLS研修を終えて気付いたのは、急変時の危険性に対する認識が、自分の中で曖昧になっていた事です。

研修では、いざという時に行動できるように、繰り返し実践しました。研修に参加した仲間とも知識を共有しながら成長できたので、嬉しいですが、知らなかったことも多く、もっと知りたいと興味が湧きました。

今よりも専門的な知識を持ち、一つ一つの処置に明確な根拠がある上で行動に移れるようになりたいです。



救急救命士の指導でBLS研修を受けました。



輝キナース

パート①



3階病棟

名倉里佳

小学生から始めたバレエは学生時代も続けてきました。就職してから数年間は、仕事に慣れるのに精一杯でバレエからは離れていました。縁あってバレエを再開し、バレエの楽しさ、体を動かすことの清々しさを再発見しました。病院バレエ部のいい所は、年齢の違う方々や他部署の方々と一緒に過ごす大会でのいい成績を目指して汗を流すところです。不規則な勤務の中で仲間とバレエをする時間は、私にとって心身共にリフレッシュする時間となっています。体力が続く限りバレエに親しんでいきたいと思えます。



バレエ部の仲間